



Lead【ニュース】

■ 第1回 たいむを育てる会 報告 ■



第1回の利用者を交えた運営会議「たいむを育てる会」を開催しました。こちらの不案内な募集告知にもかかわらず、5名の方が名乗りあげてくださいました。当日は、子どもと一緒に和気あいあいと、雑談の延長のような雰囲気での議事が進みました(以下議事録参照)。

たいむでは、本来、利用者と一緒に創る広場を目指しております。たいむを育てる会には入らないけれど、「こんなことをしたい」「あんなことがあったらいいのにな」など、ご意見、新企画など募集しています。また、各企画のお手伝いなども大歓迎です。また、「私も育てる会のメンバーになりたいか

ったのに…」という方がまだいらっしゃったら、申し出てください！(石井)

新年第1回 たいむを育てる会 議事録

2017年4月27日(木)11:00-12:00

出席者 安藤さん、齋藤さん、森竹さん、小川さん、風間さん、本田、村上、石井(司会・文責)

1. たいむを育てる会の目的・趣旨・役割について

- ・現在年齢対象はないが、メインのターゲットは？ ▶たいむとしては、年齢を問わず利用してほしいと思っている。メインは未就学の子どもとその保護者です。
- ・リラックス館は規制が多い(年齢や時間、諸注意など)年齢制限なしはうれしい
- ・短大側の柵は、あるけれどないに等しいのでは？ ▶新しくしましょう。
- ・寒さ対策が必要では？ ▶ストーブの増設、ホットカーペット、赤ちゃんスペースへの畳の導入等を検討します。

2. 今年度のたいむの方向性について(石井)

- ・石井より、4月号のお便りと、萌文書林「子育て支援実践演習」

3. 来月の行事、ひろばの運営について(本田)

- ①中旬頃、栽培の行事を入れる予定:畑で遊ぶ▶中旬にサツマイモ苗植え;
- ▶サツマイモだけでなく、農家とコラボしたり、トマトだったり。イモは大きくなる過程が分からない。おとしはキュウリやとうもろこしなど。以前やっていた「どの野菜を植えますか？」シールもいいのでは？Facebookなどで報告するのはどうか。

お母さんたちもいつも育ちを見守れるようにしたい。プランターなどもふやしてはどうか。野菜も簡単にできてすぐにできるものもいいのでは。いろいろな色のトマトもいいのでは。中庭の使用についての情報提供が足りないのでは？おしらせの張り紙も欲しいなどの意見があげられました。

②下旬になるが、母の日のお祝い➡お母さん誕生会を企画したい；

●座ってコーヒーをのめるだけでうれしい。“チェキ”で、4月5月のおかあさんたちの写真を撮り貼る、コーヒー等サービス、「ママcafé」のようにお母さんたちで話すことのできる機会とするのはどうか。

③附属幼稚園園庭開放を予定(31日)

・行事などがあり忙しすぎでは？いろいろあるとたいへん。やっている人も大変では。

4. 新パンフレットについて

・「たいむ」「まんぶく」新しいパンフレットが出来上がりました！

・知らない人が多いので、置き場所については、検討した方がいいのではないか

・保健センター ・産婦人科 ・子育てナビ ・きぼーる ・クレープさん ・個人系の店 ・美容室 ・小児科
・コミセン ・幼稚園 ・NPO など

5. その他

・たいむの始まりの時間：9:30～なんとなく使える ・学食が食べられるのが大きい ・売りに来ているパン屋さんなどの写真や情報をお便りで ・村上さんに裁縫教室してほしい ・育てる会の時期はいつがいいのだろう？毎月下旬？メンバーの集まりやすい日を集検討してはどうか？

・次回：ジャパンミートのお金の使いどころを検討

次回は、5月23日(火)11:00～12:00

■ 今年度もまんぶくは続きます！ ■



新年度第1回目のまんぶくcaféを4月21日(金)に行いました。メニューは、さくら飯(さくら色の赤飯)、唐揚げ、豚汁でした。さくら飯は、やや水分が多く、モチモチしすぎてしまいましたが、みな「おいしい」と言って下さり、作り手としては、うれしい気持ちになりました。特に子どもたちに毎回「おいしい」と言われるのは、この上ない喜びです。

さくら飯を作るのに使用した小豆が余ったので、砂糖を加え、ぜんざいのようにして、急ぎょデザートにしましたが(終り頃になってしまい、食べていない方もいます)、小学生のSくんは、何杯もおかわりをして食べていました。

千葉市中央区の補助金は、単年度の申請をしたので、今年度は補助なしで実施しており、数など、やや限りある量の食材で調理していますが、

毎月第3金曜日(5月は第4金曜日)に続けていきたいと思えます。

次回のまんぶくcaféは、5月28日(金)16:00～20:00です

メニューは「具だくさん夏野菜カレー」ほかを予定しています！

今回、2014年の学生主催ひろば「あ・そ・BU」の元メンバーの卒業生と、附属幼稚園勤務の卒業生、浦安の幼稚園勤務の卒業生の4人



が遊びに来て手伝ってくれました。懐かしく、かつたくましくなっており、ここで育っていったのだと改めて育ちを感じることができました。



Episode【事例】

■ 新年度が始まって ■



新年度が始まり、早いもので一ヶ月が過ぎました。入園や入学などで家庭の様子にも変化があった方も多くいらっしゃると思います。たいむにも、ピカピカのランドセル姿や幼稚園の真新しい制服姿で遊びに来てくれた子もいます。新しい友だちや先生との出会いに喜び楽しく過ごす子、今までとは違った学校や園生活に不安や寂しさを感じる子もいるという話を保護者の方からよくお聞きします。子どもたちの喜びに共感したり、時には初めての集団生活を体験する我が子を心配する親心に寄り添ったりしていけるようにしたいと思います。

たいむでは、この一ヶ月の間に廊下を通る学生たちが子どもたちとかかわり、話をしたり、遊んだりする姿が昨年よりも見られるようになりました。学生の方から、たいむの室内まで入ってきて遊ぶこともあり、お母さん方も優しく見守ってくださっています。また、室内だけに限らず、食堂内や校内、道端で会った時にもお母さん方や学生のかかわりがあるとのこと。「前よりも、学生との距離が近くなったように思う」という嬉しい話も耳にしました。そして、学生だけに留まらず、教職員も子どもとふれあう場面が多くありました。学生と一緒に赤ちゃんを抱っこしたり、廊下や図書館で会話したりするなど、こちらの交流も楽しそうです。教員も、「癒されるね」と穏やかな表情で話しています。

今年度からまた新たな取り組みとして、4月27日(金)より、たいむの運営委員会が始まりました。今回の内容は次月の行事予定の内容検討や室内や中庭の改善点などが主でした。たいむ会員のお母さんが参画し、利用する側とスタッフとが意見交換をすることで、新たに見えてくることがあったり、改善する事項があったりと、とても貴重な機会になると感じました。

スタッフが居なくても、様々な場所で自然と交流が生まれています。その交流を十分に生かし、一年後には今よりも『こども・保護者・学生・地域・スタッフが共に育ちあえる場所』になっているよう、この一年を充実させていきたいです。



Report【報告】

◇ ジャパンミート「1%クラブ」 いただきました！ ◇



ジャパンミート卸売市場おゆみ野店(営業時間/平日 10:00~19:30 土・日・祭日 9:00~19:30; 千葉市緑区おゆみ野中央 4-16-4 TEL.043-292-2941)で行われた「1%クラブ」(地域の活動グループに応募レシート総額の1%をいただける企画)に参加していましたが、この度 11,270 円をいただけることになりました。たいむの活動資金に充てたいのですが、記念に、この額を使って何かの購入に充てたいと考えています。次月の「育てる会」でも検討する予定ですが、みなさんも

ご意見を寄せていただけると幸いです。

たいむの掲示ボードと Facebook で、アイデアを募集したいと思っております。ぜひ、アイデアをお寄せ下さい。(石井)

◇ ペインティングあそびをしたよ！ ◇ 4月20日(木)



短大の中庭にて、縦1m、横2mの真っ白な布に手や足でペインティングをして遊びました。

たいむの部屋から中庭に移動すると、「これは何だろう？」というように、広げてあった布の上を歩いてみたり、ポスターカラーを手にとったりしていました。

スタンプのインクになるころから始め、親子でポスターカラーを混ぜていきました。子ども自ら筆を持って混ぜたり、お母さんと一緒に混ぜたりと、子どもたちも興味津々の様子でした。しかし、ペインティングの準備が整ったものの、いざ手や足に色を付けようとなると、とても慎重な子どもたちでした。見本のように、お母さんやスタッフが実際に手に色を付けて布の上にペタペタと手型を押していくようにすると、2歳になったばかりのNKくんも自分から桶に入っているポスターカラーに手を入れて色を付け始めました。すると、初めての感触だったようで表情も身体も固まってしまったのですが、お母さんが「ここにペタペタやっごらん」と声をかけると、静かに手型を押していました。

その様子を見ていた、もうすぐ3歳になるKくんもNKくんの隣で静かに手型を押し始めました。Kくんの弟の1才のTKくんは、お母さんに色をつけてもらい、一緒に行っていました。手に色(ポスターカラー)がつくのは平気でも、足に付くのは苦手な子もいました。大人が足の甲や足の裏を筆でコチョコチョとくすぐりながら色を付けていくと、子どもたちにも笑顔が見られるようになり、大人も子どもも笑い合う場面が見られました。

片付けの時には、みんなで布の下に敷いていたブルーシートや桶をホースのお湯で洗っていきました。この日は天気が良く温かい一日だったので、子どもたちにはペインティングあそびより水(湯)あそびの方が楽しめたようでした。

こういう遊びがあること、素材や感触など、小さな子どもたちにとって一つの経験になっていれどと思います。世界でたった一枚の素敵な作品です。

「中庭にペインティングして作ったこいのぼりを泳がせたいね」という、スタッフの一言から生まれたこの企画ですが、当日参加出来なかった方や facebook を見た保護者から「とても素敵だね！」「切ってしまうのはもったいないよ！」「この生地でたいむの看板とか作れるんじゃない？」という沢山の声があり、今回は外で泳がせるのではなく、室内に飾ることになりました。



◇ こいのぼり制作 ◇ 4月17日(月)～4月28日(金)



制作予定だったこいのぼり(こいのぼり本体をいろいろな色で編み込んでいくタイプ)よりも、子どもの手型付きの物やスタッフが作った切り紙のこいのぼりが好評でした。予定は予定であって必ずこれを作らなければならないという決まりは全くないので、その時々に応じて、お母さん方とアイデアを出し合って制作を行っていきました。

「こういう作品を作りたい」「切り紙をやりたい」などのやってみたいという思いから、その場で思いを実現できる時間になったように思います。「作品が仕上がった時って、すごく達成感があって嬉しいね」と、お母さん方の笑顔がとても素敵でした。

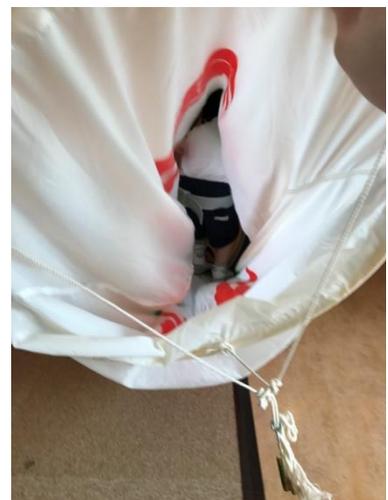
◇ こいのぼりトンネルであそんだよ！ ◇

スタッフの実家の物置に眠っていたこいのぼりが、約30年ぶりに日の目を浴びることができました。真鯉で8m、緋鯉で7mのこいのぼりを中庭で洗うのも一苦勞でしたが、中庭に泳いだ時(陰干し中)は、特に子どもたちというよりも、学生や保護者、教職員に好評でした。

赤い緋鯉はたいむの廊下に吊り下げ、黒い真鯉はトンネルにしてあそびました。廊下の緋鯉に見入っていた主に年少児の子どもたちに、「大きいこいのぼりに入ってみる？」と声をかけると、「入れるの?!」と驚いた表情でした。「赤いこいのぼりには入れないから、お父さんのもっと大きいこいのぼりに入ろうか！」と話すと、嬉しそうに笑っていました。

実際に真鯉を出して廊下に広げると、「大きいね！」とまじまじと眺めつつも、こいのぼりの上に寝転んでみたり、歩いてみたりと気に入ったようでした。口と尾の端を大人が持ち、出入り口を作ると、早速「いきます！」と元気良くこいのぼりトンネルに向かって行きました。お腹の部分は子どもが立ってもゆとりがあるので、お腹のあたりで立ち止まると、「お腹が膨らんでいる？」と大人に問いかけたり、1歳の子は膨らんだ部分が気になるようで、何度も触りに行ったりと、元気に遊んでいました。スタッフが口の部分から子どもの頭を食べるようにして中へ促すと、「食べられちゃったよー」と笑いながら中に入って行く姿にも、大人たちも微笑ましく見ていました。親子のふれあいあそびの時間にもなったように感じました。

大きなこいのぼりの中に入って遊ぶこと、直接触れるということは、近年ではなかなか難しくなっている体験ではないかと思います。だからこそ、こういった機会に思いきり楽しむことは大切だとも考えています。日の目を浴びることなく眠っていた昔のこいのぼりでしたが、このように沢山の人の目に留まり、手で触れてもらったことはとても嬉しいです。



*こいのぼりの中に入ったところ

◆学生による「うたとおはなしのひろば」◆

短大教員の池谷先生のゼミ生による「うたとおはなしのひろば」です。昨年度に続き、今年度も昼休みに、パネルシアターや季節の歌などを行います。ぜひ、親子でご参加ください。

【日 時】 5月11日(木)、18日(木)、25日(木)、6月1日(木)
13:00-13:20
【場 所】 短大 図書館



◆短大の中庭で遊ぼう！◆

普段から中庭は自由に遊べるスペースとなっているのですが、今回は中庭にある畑も使って、もっと思いきり遊べたらと思っています。虫探しや草花探し、砂や土あそびなどしてみませんか？

【日 時】 5月10日(水)・12日(金) 開室時間内(10:00-16:00)
【場 所】 短大 中庭

◆母の日をささやかに祝いましょう◆

5月14日(日)は母の日。盛大なお祝いをされているとは思いますが、まだまだ「ご実家の母を祝う立場」で終わっていらっしゃるのではないのでしょうか？ たいむでは、母の日後の1週間をささやかにお祝いしたいと考えています。来ていただいた「母親」にささやかなプレゼントをご用意いたします。

◆さつまいも & 野菜の苗植えをしよう◆

※野菜はみなさんの投票で決めようと思います。



みんなで苗を植えて、食物を育ててみませんか？ 野菜の収穫体験や、秋には収穫したさつまいもを中庭で焼き芋にして食べます。家庭菜園のように、遊びに来た時に食物の様子を見たり、水やりをしたり、みんなで育てていこうと思います。

【日 時】 5月19日(金) 10:45-11:30予定

【場 所】 短大 中庭 ※たいむに集合

【参加費】 無料

【持ち物】 軍手・長靴・タオル・着替え・飲み物・子ども用シャベル等

※汚れても良い服装での参加をおすすめします。

◆ママの誕生会◆

ご家族の誕生会のメインといったら、かわいいお子さんなのではないでしょうか？そこで、たいむでは、今年度から2ヶ月に一度(奇数月)、お母さんを対象とした誕生会を行うことになりました。家事や育児など忙しいお母さんに、少しでも“ほっとできる、ゆったりとできる時間”をと考え、スタッフより誕生月のお母さん方に《ママcafe》をささやかなプレゼントとしてお送りいたします。

【日 時】 5月24日(水) 10:30-12:00

【場 所】 たいむcafe スペース

【対象者】 4・5月生まれのお母さん

* 前日までにお問合せいただけると助かります。もちろん、当日参加も大歓迎です！

※お母さん方の「ママcafe がプレゼントだったら嬉しい」などの声から誕生会の内容が決定しました。

ママcafeとは・・・？

たいむにて、毎月第2金曜日に行っている、“お母さんのゆったり時間”です。時間内はスタッフがお子さんと遊んでいますので、お母さんはたいむの室内や図書館にてご自由にお過ごしいただけます。

【時間】 10:00-11:30

【場所】 たいむ

【料金】 100円(コーヒーまたは紅茶一杯、小袋菓子付き) ※たいむ会員費とは別料金

※お受けできる組数はおおむね2・3組ですが、当日の状況などにより組数を限らせていただく場合があります。予約は必要ありませんが、先着順とさせていただきますのでご了承ください。

※一時保育のミテテ+とは異なります。

◆附属幼稚園の園庭で遊ぼう！◆

千葉明德短期大学附属幼稚園の休園日に、園庭でおもいきり遊びましょう！

【日 時】 5月31日(水) 10:00~13:00 ※ 雨天中止

【利用料】 100円(保険料) ※園庭の入口にて受付

※半年・年間会員の方はいただきません。

【持ち物】 帽子・着替え・水筒・レジャーシート等

※暑さ対策・貴重品の管理などは各自でお願いします。

※昼食は11:30頃から園庭で食べることが出来ます。



※ 13:00~16:00は、たいむは通常開室します。(10:00~13:00はたいむは開室しません)

※ ミテテ+(一時保育)は行いませんので、ご了承ください。